



平成21年1月29日

各位

会社名 株式会社 さが美
代表者名 代表取締役社長 小野山 晴夫
(コード番号 8201 東証第1部)
問合せ先 取締役経理管理部長 宿野 大介
(Tel. 045-820-6002)

特別利益・営業外収益の発生 および
平成21年2月期通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

昨年10月9日に公表しました平成21年2月期(平成20年2月21日～平成21年2月20日)通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の通期業績予想(連結)数値の修正(平成20年2月21日～平成21年2月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	45,400	350	300	300	7円53銭
今回修正予想(B)	45,200	50	300	0	0
増減額(B-A)	△200	△300	0	△300	—
増減率(%)	△0.4	△85.7	0.0	△100.0	—
ご参考 前期実績(平成20年2月期)	57,526	△2,160	△2,120	△12,069	△302円04銭

(金額の単位:百万円)

2. 当期の通期業績予想(個別)数値の修正(平成20年2月21日～平成21年2月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	35,419	337	336	145	3円64銭
今回修正予想(B)	35,000	110	100	110	2円76銭
増減額(B-A)	△419	△227	△236	△35	—
増減率(%)	△1.2	△67.4	△70.2	△24.1	—
ご参考 前期実績(平成20年2月期)	40,536	△1,658	△1,614	△13,034	△326円20銭

(金額の単位:百万円)

3. 修正の理由

(連結通期業績予想)

連結業績につきましては、主に個別業績予想の修正によって営業収益、営業利益、当期純利益が減少する見込みとなり下方修正するものです。

また経常利益におきましては、連結子会社において退店補償金 350 百万円の営業外収益が見込まれるため、前回発表予想数値から変更しておりません。

(個別通期業績予想)

金融危機と雇用不安によって個人消費は急速に悪化しつつありますが、当社においても 11 月期以降の販売契約高（受注高）が平成 20 年 10 月 9 日発表の予想を 7%程度下廻っております。その結果売上高の減少が見込まれるため、業績予想数値を修正いたします。

再建計画にもとづき事業の再構築は計画通り進行しており、あわせて営業費の削減も進んでおりますが、売上高の低下をカバーするにはいたらないものと予想しております。

なお、この修正には、投資有価証券売却益 70 百万円と連結子会社に対する貸倒引当金戻入益 250 百万円の特別利益が見込まれております。

以上